

IC TIME ▶ S

取扱説明書 設置編

安全上のご注意	2
同梱品の確認	4
各部の名称	5
設置する	6
子機側(表側)の設置方法	6
親機側(室内側)の設置方法	11
ダウンロード	15
取扱説明書	15
専用PCソフト	15
スマートフォンアプリ	15
仕様	16



- 本製品を設置する際は安全のため、必ず自動ドアの電源を落としてから作業を行ってください。
- 取り付け前に必ず本書をお読みください。
- 本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

お願い

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載・無断複写することは固くお断りします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または、販売店以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた傷害などは、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品を廃棄する場合には、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の故障・誤動作・天災・不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 経年劣化により変色することがありますが、ご使用に問題はありません。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示の意味

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※ ¹ ）を負う可能性が想定される場合を示します。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※ ² ）を負うことが想定されるか、または物的損害（※ ³ ）の発生が想定される場合を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

記号は次の意味を表しています。



してはいけないこと



必ずすること

図の中や近傍に具体的な指示内容や禁止内容が表記されることがあります。

 警告	
 指示	使用中に以下のような異常が発生したときはすぐに使用をやめる。 ・煙が出ていたり、においがするとき・内部に水や異物が入ってしまったとき ・製品を落としたり、製品が破損したとき すぐに電池を抜いて電源を切ってください。使用を続けると、火災、やけど、感電の原因になります。
 改造禁止	説明書に記載のない分解や改造をしない。 火災や感電の原因になります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
 禁止	内部に異物を入れない。 金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因になります。
	故意に水をかけない。 防滴加工を施していますが、水が浸入すると感電や火災、故障の原因になります。
	引火性のガスが発生する場所に設置しない。 爆発、火災の原因になります。
	古い電池と新しい電池、異なるメーカーの電池、種類の違う電池（アルカリ電池とマンガン電池など）を混ぜて使用しない。 発熱、液漏れ、破裂の恐れがあります。
	電池をショートさせたり、分解・充電したり、火の中に入れない。 破裂、発熱、液漏れの恐れがあります。
	＋－極を逆に入れない。 発熱、液漏れ、破裂の恐れがあります。
	電池を水にぬらさない。 電池をぬらすと発熱したり、電池の性能を十分に引き出せなくなる場合があります。

警告



指示

電池の液が目や皮膚、衣服に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受ける。

失明やケガの恐れがあります。

電池は乳幼児の手に届かないところに置く。

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

使い切った電池はすぐに本体から取り出す。また、長期間使用しないときは電池を外す。

電池を長い間、機器の中に放置すると液漏れなどを起こす恐れがあります。

注意



禁止

電池を落下させたり、投げつけたりして、強い衝撃を与えない。

発熱、液漏れ、破裂の恐れがあります。

電池をショートさせない。

電池をネックレスやヘアピン、コイン、鍵などの金属製品と一緒に持ち運んだり保管しないでください。

外装シールがはがれたり、傷のある電池は使用しない。

発熱、液漏れ、破裂の恐れがあります。



指示

電池は直射日光・高温・高湿の場所を避けて使用、保管する。

電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。また、電池の性能や寿命を低下させる恐れがあります。

設置時のご注意

- 落下させたり、物をぶつけたりして本製品に衝撃を与えないでください。
- 特殊雰囲気下（有機溶剤や油蒸気が当たる場所、過度な湿度になる場所など）で使用しないでください。
- 過度な振動や衝撃を受ける場所に設置しないでください。
- 直射日光下で使用しないでください。

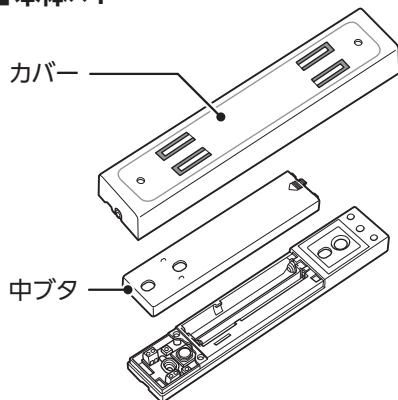
使用時のご注意

- 付属乾電池は初期動作テスト用です。製品使用の際には新品アルカリ乾電池（日本ブランド推奨）をご使用ください。
- 電池のトラブルを避けるため、年に1回程度の交換をお勧めします。
- 登録したICカードは紛失しないように注意してください。
- 万が一紛失した場合は、登録を抹消して新しいICを登録してください。紛失したICカードによる損害は当社では責任を負いかねます。
- 自動ドアが閉まっているか、必ずご確認ください。
- 閉扉を確認せず発生した損害は当社では責任を負いかねます。
- 賃貸物件でご使用する場合は、賃貸契約や管理組合規約をよく確認し、ルールに従ってください。
- 交通機関で発行されるカードを登録ICとして使用する場合は、料金のチャージや利用期間の更新などを行うと、新しいカードに入れ替わり、使用できなくなる場合があるので、ご注意ください。複数のカードをご登録いただき携帯することをお勧めします。また韓国国内で使用されているICカードは使用しないでください。

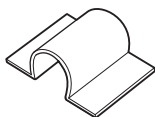
同梱品の確認

同梱内容に不足がないかご確認ください。

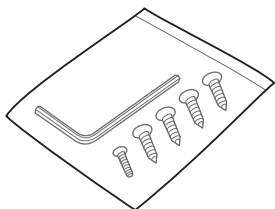
■ 本体×1



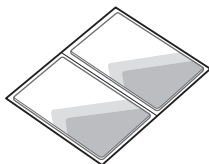
■ ジョイントカバー×1



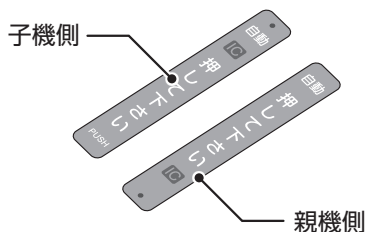
■ トルクスレンチ×1、 タッピングビス×4、 トルクスネジ×1



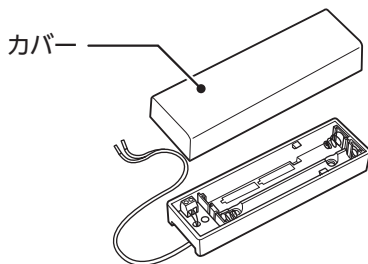
■ ICカード×2



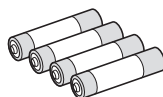
■ 表示シール (子機側用×1、親機側用×1)



■ 増設バッテリー×1



■ 単4形アルカリ乾電池×4 (動作テスト用)



■ microSD カード×1、 SD カードアダプター×1



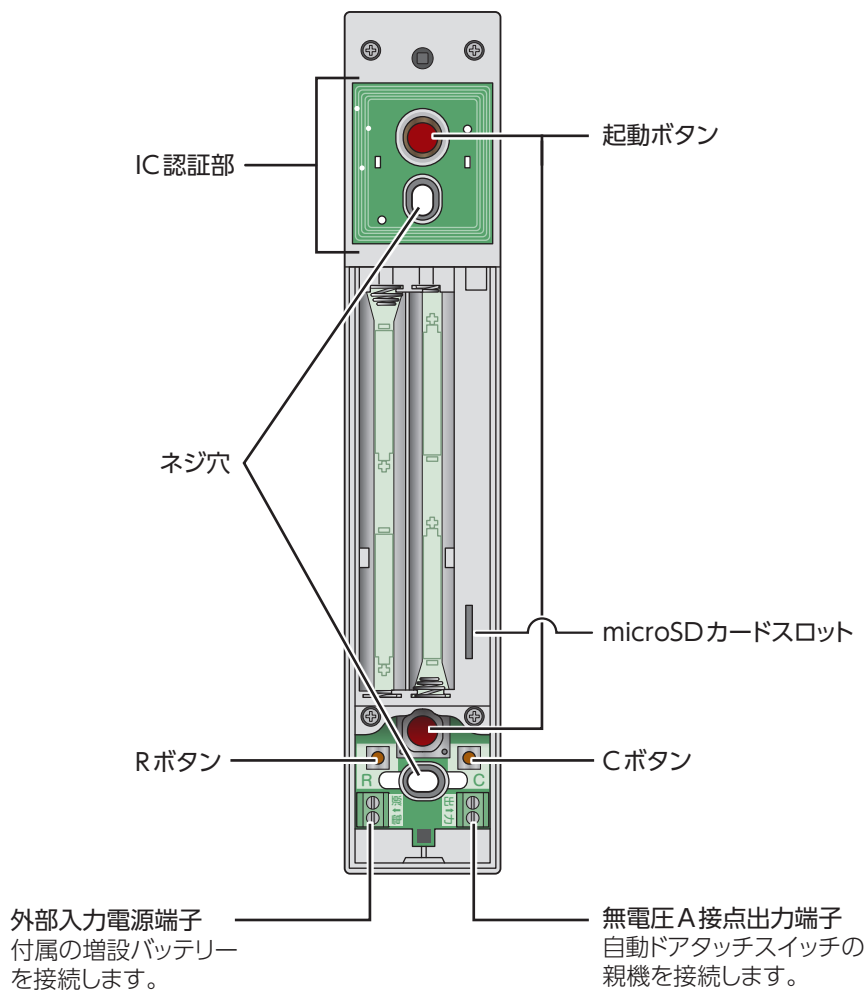
■ カードリーダー×1



※ カードリーダーは市販のため、予告なく内容変更する場合があります。

各部の名称

■ 本体



設置する

子機側(表側)の設置方法

用意するもの ● マイナスドライバー

すでに設置されている自動ドアのタッチスイッチの子機側と差し替えて設置します。
注) 自動ドアタッチスイッチの親機がないと作動しません。

1 自動ドアタッチスイッチの子機側を取り外します。

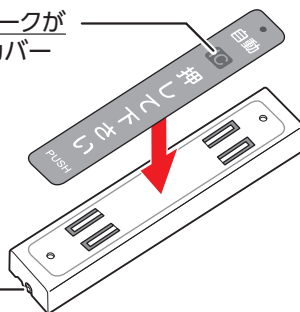
- 取り外し方法はお使いの自動ドアの取扱説明書などをご参照ください。
- 汚れやテープ残りが無いようきれいに取り外してください。また、アルコール等で油分を取り除いてください。



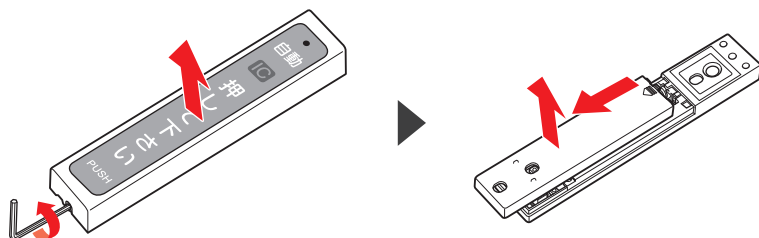
2 本体のカバーに表示シール(子機側用)を貼ります。

子機用シール(ICマークが上にあるシール)をカバーに貼り付けます。

ネジがある方が下にくる向きでシールを貼ってください



3 カバーと中ブタを外します。

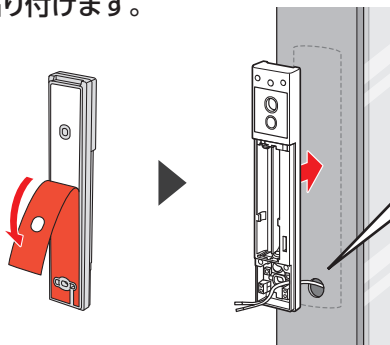


子機側(表側)の設置方法(続き)

4 タッチスイッチの子機があった場所に本体を取り付けます。

本体のみの場合

裏面の剥離紙をはがし、図のように貼り付けます。



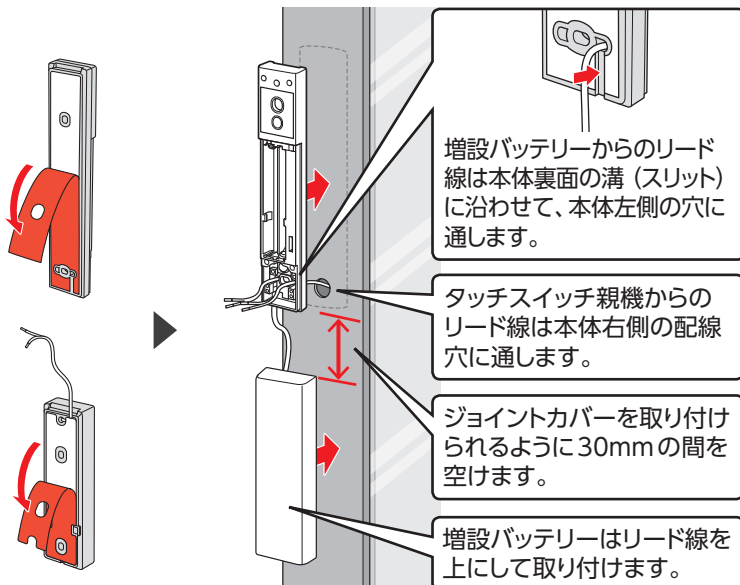
ヒント

本体、増設バッテリーはネジで取り付けることもできます。

親機からのリード線は本体右側の配線穴に通します。
リード線を挟まないよう下穴と配線穴の位置を一致させてください。
※ 両面テープは強力のため、再貼り付けができませんので、ご注意ください。

本体と増設バッテリーを取り付ける場合

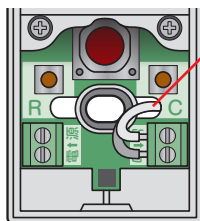
本体と増設バッテリー裏面の剥離紙をはがし、図のように取り付けます。



子機側（表側）の設置方法（続き）

5 リード線を本体の端子に接続します。

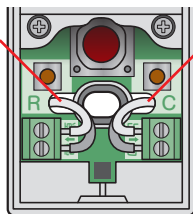
本体のみの場合



タッチスイッチ親機からの
リード線を右側端子に接続
します。
※＋極性はありません。

増設バッテリーを取り付ける場合

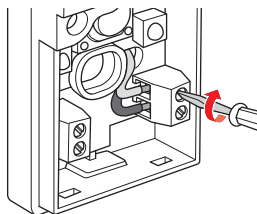
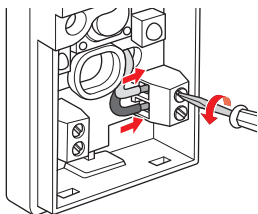
増設バッテリーからのリード
線を左側端子に接続します。
※＋極性はありません。



タッチスイッチ親機からの
リード線を右側端子に接続
します。
※＋極性はありません。

<リード線の接続方法>

- ① マイナスドライバーで右側の端子
ネジを緩め、リード線を接続します。
- ② 端子ネジを締めます。

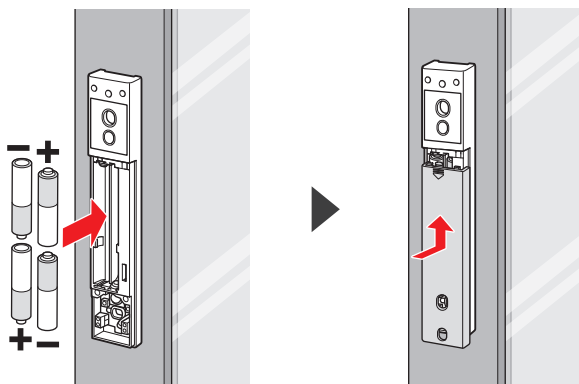


- 極性は関係ありません。
- 余ったリード線は起動ボタンに干渉しないよう十分に注意して収納してください。
- リード線の接続方法は左右同じです。

子機側（表側）の設置方法（続き）

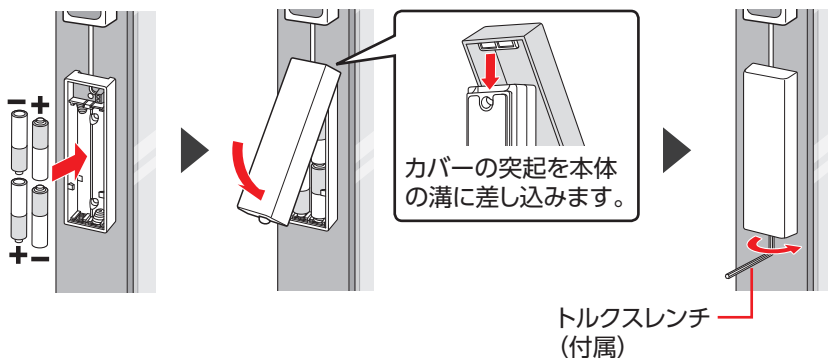
6 電池をセットします。

- ① 単4形アルカリ乾電池4本（付属）をセットします。
- ② 中ボタンを取り付けます。



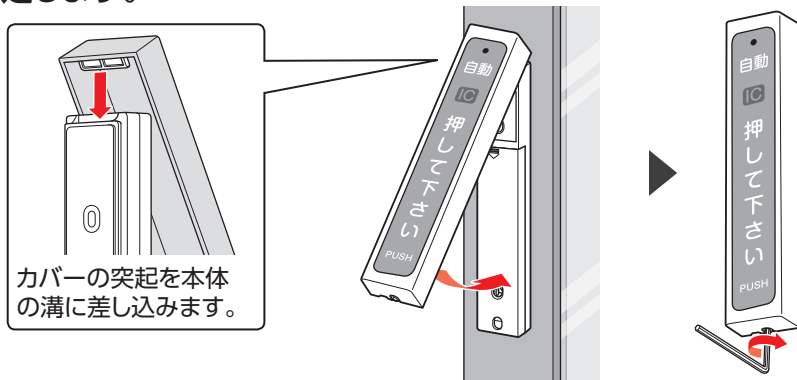
増設バッテリーを取り付ける場合

増設バッテリーのカバーを開け、単3形アルカリ乾電池4本（別売）をセットし、カバーを閉じます。



子機側(表側)の設置方法(続き)

- 7** 本体にカバーを取り付け、付属のトルクスレンチを使って固定します。



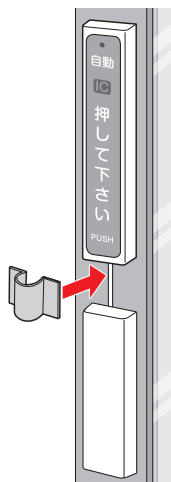
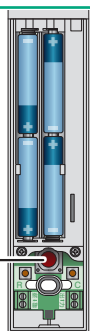
- 8** 増設バッテリーを取り付けている場合は、図のようにジョイントカバーを取り付けます。

本製品の初期設定は『IC認証モード』となっています。
設置後は必ずマスターカードを登録して動作確認を行ってください。

警告音が鳴った場合

カバーをしていない状態で電源をオンにしてしばらくすると、警告音が鳴ります。
その場合は、**起動ボタンを約10秒間長押しして音を止めてください。**
ICカードが登録されている場合は、IC認証で警報音をとめることができます。

起動ボタン



子機側の設置作業は以上です。管理ソフトの使い方に関しては、15ページに記載されているURLから「取扱説明書 運用編」をダウンロードしてください。

親機側（室内側）の設置方法

親機側（室内側）に取り付ける場合は、本体のIC認証部が下側にくるように取り付けます。

- IC TIME-Sのみで運用する場合は、親機のタッチスイッチを押せない状態にします。
親機メーカーによって方法が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

用意するもの

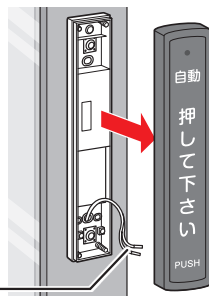
- リード線×2本（外径1mm程度を推奨）
- マイナスドライバー
- 両面テープ（リード線より分厚いもの）
- カッター
- アルコール等（汚れを落とすため）
- プラスドライバー

1 親機の外カバーを外し、子機側からのリード線を親機端子台から取り外します。

リード線は後で接続し直しますので、接続されていた端子の位置を忘れないよう注意してください。

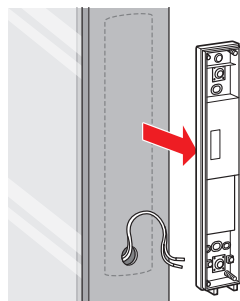
※ イラストは参考です。各メーカーによって端子の位置は異なります。

端子からリード線を外します



2 親機をドア枠から取り外します。

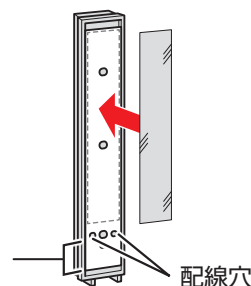
- 親機と設置部分に汚れやテープ残りのないようにきれいに取り除いてください。
- 取り除いたテープは再使用せずに新しいものをご使用ください。



3 親機の裏面に両面テープを貼り付けます。

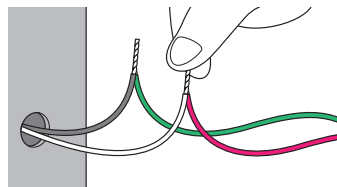
リード線の挟み込み防止のため、配線穴から下には両面テープを貼らないでください。

配線穴から下には両面テープを貼らない



親機側（室内側）の設置方法（続き）

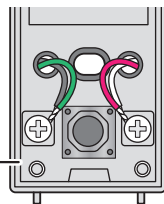
- 4** 子機側からのリード線と用意したリード線をより合わせます。



- 5** より合わせたリード線を親機裏側から配線穴へ通し、**1** で子機リード線が接続されていた端子に接続します。

※ イラストは参考です。各メーカーによって端子の位置は異なります。

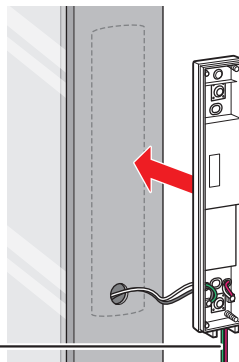
取り外した親機



- 6** 親機に貼り付けた両面テープの剥離紙を剥がし、ドア枠へ取り付けます。

リード線は親機裏側とドア枠の間を通します。ジョイントカバーをつけるので、中心から右へ8mm程度寄せてください。

リード線は中心から右へ8mm程度寄せる



- 7** 親機に電池を入れてカバーを閉めます。このとき、カバー部のネジを付属のトルクスネジに取り替えてください。

（付属のトルクスレンチを使用するため）

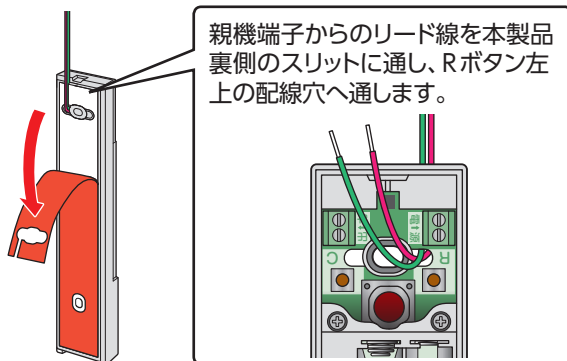
トルクスレンチ（付属）



親機側(室内側)の設置方法(続き)

次に、本体を親機に接続し、取り付けます。

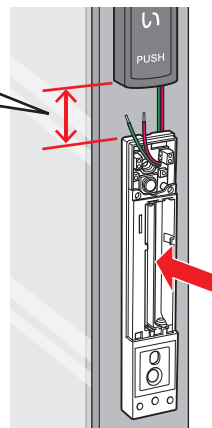
- 8** 本体の裏の剥離紙を剥がし、親機端子からのリード線を配線穴へ通します。



- 9** 本体を貼り付けます。

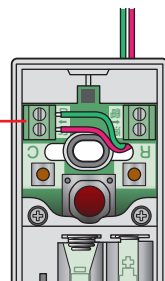
テープが強力なため慎重に位置を合わせてください。

ジョイントカバー分(30mm)を空けて貼り付けてください。



- 10** リード線を本体の出力端子に接続します。

親機からのリード線を本体の出力端子に接続します。
※＋極性はありません。



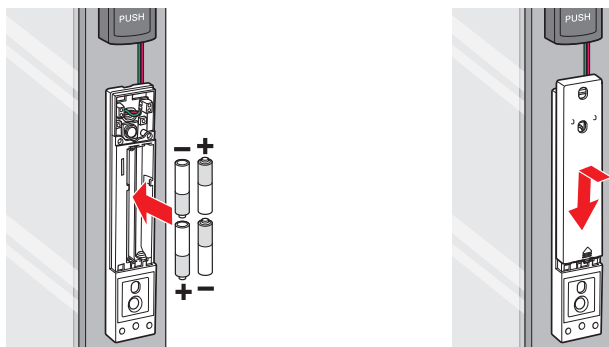
お願い

リード線が起動ボタンや取り付け穴をふさいでしまわないようご注意ください。

親機側（室内側）の設置方法（続き）

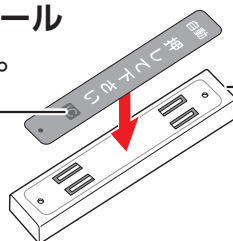
11 本体に電池をセットします。

- ① 単4形アルカリ乾電池4本（付属）をセットします。
- ② 中ボタンを取り付けます。



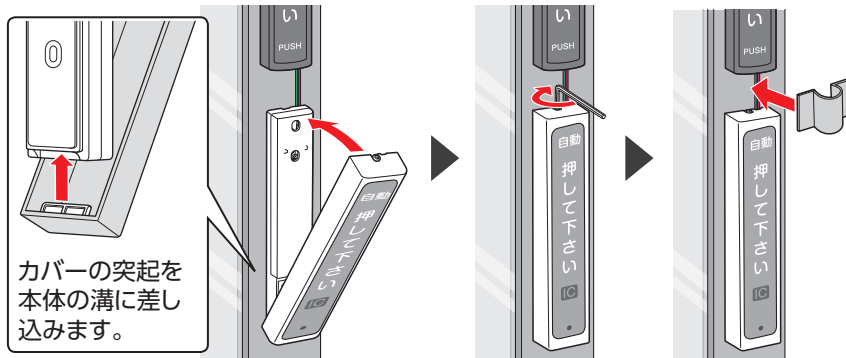
12 本体のカバーに表示シール（親機側用）を貼ります。

親機用シール（ICマークが下にあるシール）をカバーに貼り付けます。



ネジがある方が上にくる向きでシールを貼ってください

13 本体にカバーを取り付け、図のようにジョイントカバーを取り付けます。



● 増設バッテリーを接続する方法はお問い合わせください。

ダウンロード

取扱説明書

より詳しい取扱説明書は下記のページよりダウンロードできます。

取扱説明書 設置編 PDF ファイル

https://www.mother7s.jp/download/ic_time-s1.pdf



取扱説明書 運用編 PDF ファイル

https://www.mother7s.jp/download/ic_time-u1.pdf



専用PCソフト

お使いのPCに下記のページのインストーラファイルをダウンロードし、管理ソフトをインストールします。

管理ソフト ZIP ファイル

<https://www.mother7s.jp/ic-time-s/>

スマートフォンアプリ

お使いのスマートフォンの「Playストア (Google Play)」で「MOTHER SECURITY SETUP」を検索し、インストールします。



MOTHER SECURITY SETUP

仕様

名称	IC TIME-S
型式	MS2011
サイズ	(本体サイズ) 206×41×21 mm (増設/バッテリー) 141×41×21 mm
電源	単4形アルカリ乾電池4本 (IC認証時で約30000回)、増設バッテリー接続時 (約100000回)
認証方式	ICカード = G Master 3枚 + A Master 5枚 + User 10000枚
出力	無電圧A接点
入力	DC 5.0V ~ DC7.2V (増設バッテリー用)
データ入出力	microSDカードスロット
対応IC規格	ISO14443A (Mifare) / ISO18092 (FeliCa)
履歴保存数	30000件
防滴性能	IPX-4相当
作動環境	温度-10 ~ 50℃ 湿度0 ~ 90% ※但し、結露がないこと

商標について ● Android は、Google LLC の商標です。 ● Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。
● Mifare は NXP セミコンダクター社の登録商標です。 ● FeliCa は ソニー社の登録商標です。

保証書

- ・保証書は、販売店、施工業者、購入年月日の記入がない場合は、無効となります。
- ・保証書は、再発行しませんので、大切に保管してください。

●保証規定

- ・取扱説明書に従ったご使用方法で、保証期間内に故障した場合
には、無償で修理または良品と交換させていただきます。
- ・保証期間は、ご購入頂いてから1年間です。

- ・本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間内でも次の場合は有償となります。

- ① 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び破損
- ② 施工後の輸送、移動、落下などによる故障及び破損
- ③ 火災、地震、水害、異常電圧、その他の天変地異などによる故障及び破損

- ④ 保証書のご提示がない場合
- ⑤ 保証書が未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
- ⑥ 故障の原因が本製品以外 (扉本体、電池、その他機器など) にある場合

製品名	IC TIME-S
型番	MS2011
シリアルNo.	
保証期間	ご購入日 年 月 日から1年間
販売店	販売店名： ご住所： 電話番号：

お問い合わせ先 TEL: **052-848-7688**

受付時間 9:00 ~ 18:00
(土・日・祝日はのぞく)

マザーセキュリティ株式会社

本社

〒458-0815 名古屋市緑区徳重3丁目104番地
TEL: 052-848-7688 (代表)
FAX: 052-878-3877
mail: info@mother7s.jp
URL: https://www.mother7s.jp/

東京オフィス

〒111-0051 東京都台東区蔵前3-6-7
蔵前イセキビル2階
TEL: 03-5829-9144 (代表)
FAX: 03-5829-9101